2021年12月発行 **C**V FMD

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。 FMD News Vol.74をお届けいたします。

YouTube





■ VascAgeNet (血管加齢研究ネットワーク)のご紹介

昨年に続き COVID-19 に翻弄された 2021 年も今月で最後となります。本年もコロナ禍においてさらに血管内皮に も注目された 1 年となりました。 今号では FMD に限った内容ではございませんが、 ユネクスイーエフは現在欧州で も数多くご使用いただけるようになり、その中心メンバーが設立に関わっている「VascAgeNet」をご紹介致します。

心血管疾患(CVD)は、性別、民族、収入に関係なく、世界中で死亡原因の主要疾患となっています。実年齢とは 対照的に、血管年齢が CVD の予後とよりよく関連しているという概念は急速に進化しています。動脈壁硬化は血管 加齢の重要な要素であるとともに強力な CVD の予測因子であり、魅力的な治療ターゲットとして注目されています。 臨床診療における血管加齢の無侵襲診断法に関する近年の技術的進歩にもかかわらず、その測定方法の複雑さとア プローチの不均一性、臨床現場での不十分な検証、専門知識の断片化、治療に関する研究の不十分さ、臨床現場 における無侵襲診断方法の各指標間の特徴の理解度などまだまだ課題が残っています。

VascAgeNet は COST (European Cooperation in Science and Technology) プログラムの支援を受け 2 年前に設立さ れた組織です。世界中の心血管リスクを低下するために臨床診療における血管加齢対策の改善、融合、促進に貢献 するネットワークを確立することを目的としています。

それを次の方法で実現しようとしています。

- 古典的な動脈硬化リスク因子からのアプローチを使用した臨床家と血管無侵襲診断推進者との議論による血管 加齢の診断、予防、治療、モニタリングのための新しく使いやすい技術を開発、洗練し、新しい技術の検証の ためのプロトコルを確立すること。
- 血管無侵襲診断技術の比較を含む最も確立されたサロゲートマーカーの検証を完了し、各診断法を相互に活 用する事による相乗効果を確認するための介入試験を開始すること。
- 血管の抗加齢を促進し、測定技術と予防戦略を展開し、低所得国でも実行可能な対策を促進すること。

What is Vascular Ageing?

NEW Animation now on YouTube!







https://www.youtube.com/watch?v=7s0_Rkg_bRE

上記 URL のアニメーションは、血管抗加齢の概念を説明し、臓器障害を予防するために動脈硬化予防を実施するこ との重要性を示しています。これは、VascAgeNet、RIVA Illustrations (www.riva-illustrations.com)、および FrancescoGuarnacciaによって作成されました。

このような概念に FMD もお役に立てるよう、弊社もさらに精進して参ります。 2022年も引き続きのご指導とご愛顧を何卒よろしくお願い申し上げます。

